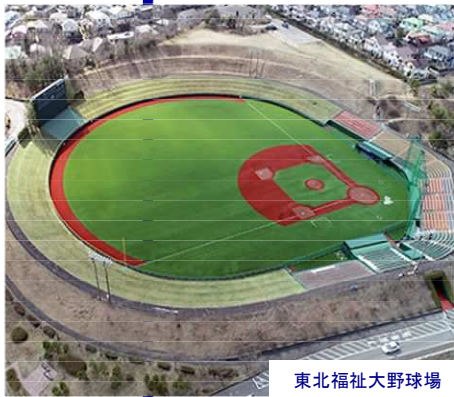


東北福祉大学との提携で 充実した施設と指導



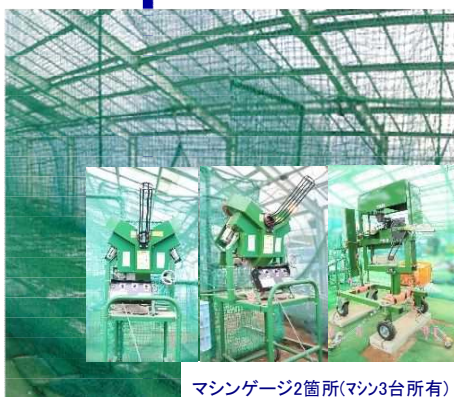
東北福祉大野球場



梅津球場(向河原球場)



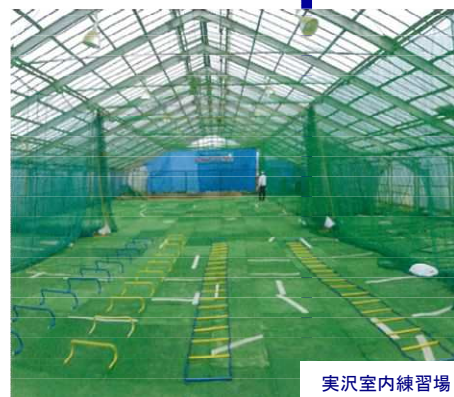
東北福祉大室内練習場



マシンゲージ2箇所(マシン3台所有)

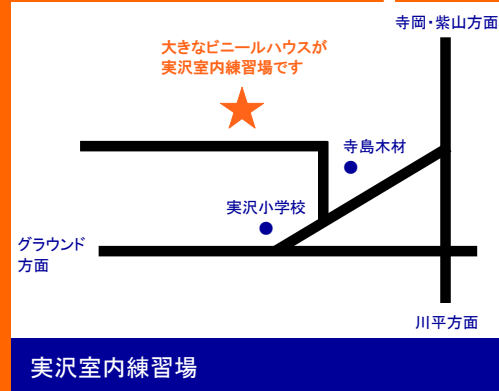
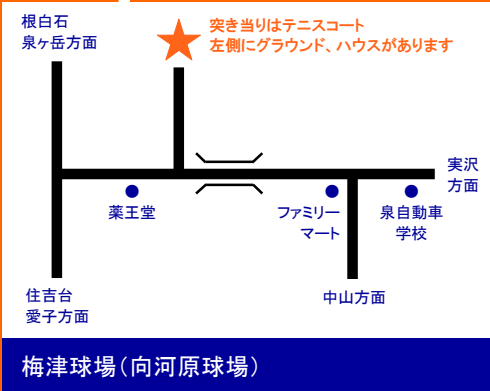


実沢室内練習場(ブルペン3箇所)



実沢室内練習場

ACCESS



- 【施設】・梅津球場(向河原球場): ナイター照明
・実沢室内練習場: 20m×50m マシン2台、ブルペン3レーン
・東北福祉大学のグラウンドや室内練習場などの施設も利用可能

【お問い合わせ】
東北福祉仙台北リトルシニア
事務局携帯 / ☎ 070-3831-1933 / ✉ sendaikita.senior@gmail.com



東北福祉仙台北

検索



野球が育むもの。

それは体力や気力だけではありません。
それは、心や精神、礼儀や仲間を思う心、共に目標へ向かう意思など、様々な形で人に必要な
「大切なこと」を教え育ててくれます。



一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 東北連盟 宮城県支部所属

東北福祉仙台北リトルシニア

【創立30年】



野球で育つ。
ココロとカラダ。

東北福祉大学との提携で可能になった魅力

1. 恵まれた練習環境
2. 指導体制の充実・経験豊富な指導者陣
3. 東北福祉大学野球部OBの派遣
4. 東北福祉大学理学療法士によるメディカルチェック
5. 進路サポート

チーム方針

シニアとの提携に対する 東北福祉大学の思い

地域貢献と将来的に社会を支える人材育成を目的に、野球場や室内練習場など大学施設の開放や硬式野球部OBを派遣し指導を行います。また、地域創生のために地域ぐるみで関わり協力して優秀な人材を輩出したいと思っています。

これからの若い人たちが強い気持ちで地域や社会、国を支えてくれる有為な人材づくりをしないとけません。子どもたちには大学が持っている「資源」を利用してもらい、人間的に成長してほしいと考えています。



既存シニアチームと大学との本格的な提携は、国内初の試み。ユニフォームは大学と同じデザインを採用。

受け入れ体制

1. 恵まれた練習環境

- ・専用グラウンド・ナイター照明
- ・室内練習場・・・20m×50m マシン3台、ブルペン3人投球可能
- ・東北福祉大学施設の利用・・・室内練習場、トレーニング室など

2. 指導体制の充実 経験豊富な指導者陣

総監督	村山石三	日大東北高校→東北福祉大学→JABA TFUクラブ
監督	中町方成	東北高校
コーチ	水口儀仁	東北高校→JABA TFUクラブ
	齋藤 修	駒澤大学高校→富士大学→JABA水沢駒形倶楽部
	児玉良一	栗東高校→東北福祉大学→JABA (株)ローソン
	稲岡重信	日大三島高校→東北福祉大学→JABA (株)七十七銀行→JABA TFUクラブ
	千葉卓也	静清高校→東北福祉大学→JABA TFUクラブ
	北川 聡	八戸学院光星(U-18日本代表)→東北福祉大学→JABA (株)七十七銀行→JABA TFUクラブ
	深澤永遠	東海大菅生高校
投手コーチ	佐藤誠一	宮城工業高校→専売公社東北→日本ハムファイターズ(オールスター出場)

3. 東北福祉大学野球部OBの派遣

当チームは平日練習にも必ず監督、コーチ陣が指導にあたります。

4. 東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科 黒木先生によるメディカルチェック実施

スポーツ障害を予防し、安心して野球ができる環境システム作りに取り組んでいます。

5. チーム専属 プロトレーナー 井田耕治氏による運動・食事 両面からの指導

定期的に「スポーツ栄養セミナー」、「トレーニング講習」を行っています。

見て感じろ 考えて行動しろ そして継続しろ

『凡事徹底』

～当たり前のことを徹底する～

指導方針

東北福祉仙台北リトルシニアでは、プロ野球選手をはじめ経験豊富な指導者が個々の能力・個性などに応じて指導を行っています。

自ら考えて行動する“自主性”、目的や目標の達成に向けて努力する“取り組む姿勢”、自分に関わってくださる全ての方々・道具・環境に対して“感謝の心”を育てることを指導の理念としています。もちろん、チームとして目指すのは出場する大会すべてに優勝することです。

そのためには「チームとして」勝つために何が必要か考えながら行動し、プレーすることが大切となります。

”チームプレー”が選手の絆を強め、結果として勝利につながるといえます。



【近年の主な成績】

平成24年	第40回	日本リトルシニア日本選手権大会(初出場)	準優勝
平成25年	第32回	宮城県支部春季大会	優勝
	第36回	春季東北大会	第3位
平成26年	第38回	日本リトルシニア野球選手権東北大会	全国ベスト16
	第42回	日本リトルシニア日本選手権大会(2年ぶり2回目)	準優勝
	第33回	宮城県支部秋季新人大会	準優勝
平成27年	第34回	宮城県支部春季大会	優勝
		台北国際都市青少年ベースボールチャンピオンシップ	ベスト8



平成30年	第40回	秋季新人東北大会	準優勝
	第4回	楽天イーグルスカップ中学硬式野球大会	準優勝
平成31年	第25回	日本リトルシニア全国選抜野球大会(16年ぶり2回目)	準優勝
令和元年	第38回	宮城県支部秋季新人大会	準優勝
令和2年	第39回	宮城県支部春季大会	準優勝
令和2年	第39回	宮城県支部秋季新人大会	優勝
令和3年	第45回	日本リトルシニア野球選手権東北大会	第3位
令和3年	2021	全日本中学野球選手権東北大会南東北ブロック	優勝
令和3年	第49回	日本リトルシニア日本選手権大会(7年ぶり3回目)	全国ベスト8
令和3年	第15回	全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ	出場権獲得
令和5年	第47回	日本リトルシニア日本選手権東北大会	準優勝
令和5年	第51回	日本リトルシニア日本選手権大会(2年ぶり4回目)	



進路サポート

当チームは、野球だけではなく学習面にも力を入れ活動を行っています。また、子どもたちが公立・私立を問わず、より多くの選択肢の中から進路を選択できるようにサポートしています。東北福祉大学の竹榮先生がおっしゃられる、地域貢献・人材育成・地域創生などの観点からも東北福祉仙台北リトルシニアでのチーム活動を通じて様々なことを学び、考え、高い目標を持ち努力することが子どもたちのこれからのために非常に重要であると考えています。又、3年生には大会の進行状況などに応じて進路指導を行っています。子どもたちにとって「人生の大切な第一番目の岐路」に対して最大限のサポートをしています。

【主な進学先】

私立 県外	日大東北(福島)/東海大菅生(東京)/駒大苫小牧(北海道)/クラーク記念国際(北海道)/八戸学院光星(青森)/専大北上(岩手)/日大山形(山形)/帝京長岡(新潟)/東日本国際昌平(福島)/桐生第一(群馬)/佐久長聖(長野)
私立 県内	東北/仙台育英/東陵/日本ウェルネス宮城/古川学園/仙台城南/東北学院榎ヶ岡/聖和学園/大崎中央
公立	仙台一/仙台二/仙台三/仙台/利府/柴田/仙台商業/泉/泉館山/泉松陵/宮城広瀬等



駒大苫小牧(北海道)
平成30年 春の選抜甲子園大会
春季北海道大会出場
(2015年度 卒団生)



東北高校(宮城)
令和4年 秋季東北大会準優勝
令和5年3月 選抜甲子園出場
(2020年度卒団生)



チーム活動概要

＜入団資格＞

- 小学6年～中学2年生
- ※他チームに所属していないこと

＜入団金・会費＞

- 入団金・・・5,000円(入団時のみ)
- 月会費・・・15,000円
- ※運営・用具・渉外・施設設備維持費等

＜活動日・練習時間＞

- 土日祝・・・9:00～17:00
- 水・木・・・17:30～20:30
- ※練習終了後、道具・グラウンド整備・ハウス清掃をします。

- 登録費・保険料・審判協力費・・・10,000円(年1回)
- 公式戦ユニフォーム(上)レンタル料・・・5,000円(年1回) ※卒団時、パナールに入れて贈呈します。
- 遠征費・・・別途

＜大型バス＞



※チーム専用大型バスを所有しています。(61名乗車可能)

